

**「希望・活躍・うるおいの埼玉」の実現  
に向けた提案・要望**

**分野別提案・要望**

**分野6 魅力と誇りを高める分野**

# ■ 快適で魅力あふれるまちづくり

【総務省、国土交通省】

県担当課：情報システム課

## 1 地上デジタル放送共聴施設の維持管理の支援

【総務省】

### ◆提案・要望

地上デジタル放送の難視対策は、国と放送事業者が主体となって住民及び地方公共団体を支援すべきであり、共聴施設の維持管理についても、住民及び地方公共団体に過剰な負担とならないよう、新たな支援措置を創設すること。

#### [具体的内容]

- ・ 地上放送のデジタル化は国と放送事業者が推進して実現したものであることから、両者が主体となって受信困難地域の住民及び自治体を支援すること。
- ・ 難視対策として整備した共聴施設やケーブルテレビの維持管理や更新に係る費用について、住民及び自治体の負担とならないよう支援措置を新設すること。
- ・ 住民が負担なく受信できるよう、放送事業者による中継局の新設に対する支援措置を新設すること。

# ■人権の尊重

【内閣官房、外務省】

県担当課：社会福祉課

## 1 日本人拉致問題の早期解決

【内閣官房、外務省】

### ◆提案・要望

北朝鮮と期限を区切って交渉するなど、早急に全ての拉致被害者等の生存確認及び帰国の実現を図ること。

また、拉致の可能性を排除できない行方不明者についても徹底した調査、確認を行い、拉致が確認され次第、速やかに被害者として認定すること。

さらに、拉致被害者の帰国が実現した場合の帰国者の生活再建に十分な対応をすること。

### [具体的内容]

- ・ 拉致問題の解決に向けては、米韓など関係諸国や国際機関等との緊密な連携の下、北朝鮮への圧力を継続し、北朝鮮の「拉致問題解決済み」との姿勢を崩し北朝鮮を交渉のテーブルにつかせるため、粘り強い交渉を行うこと。
- ・ 日朝首脳会談の開催時期は、全ての拉致被害者等の帰国実現が期待できる局面とし、国交正常化や経済支援は拉致問題解決を前提とすること。
- ・ 拉致被害者等の安全確保にあらゆる手立てを尽くすとともに、北朝鮮による拉致の疑いが排除されない行方不明者についての調査・事実確認を徹底して行い、拉致の事実が確認され次第、被害者として速やかに認定すること。
- ・ 帰国した拉致被害者にはその家族を含め、平穏な生活を送ることができるよう、給付金の支給などに十分な対応をすること。

